

● 令和4年度矢沢地区戦没者追悼・平和祈念式 内容を変更して開催します！

例年、8月15日開催の矢沢地区戦没者追悼・平和祈念式は、ここ数年開催を中止しておりましたが、今年度は参集人数を抑えるなど規模を縮小し、感染対策を講じたうえで開催することといたしました。

ご参集をお願いする皆様には別途ご案内をお送りしますので、何卒ご理解・ご協力くださいますようお願い申し上げます。

花巻市社会福祉協議会矢沢支部



● 令和4年度 矢沢地区敬老会の 開催内容変更のお知らせ



今年度の矢沢地区敬老会の開催は、コロナ感染拡大防止のため、昨年度と同様、集合型の祝賀会を伴う敬老会の開催は見合わせ、「記念品の贈呈」として敬老事業を行うこととしました。

記念品は9月中に対象の皆様のご自宅にお届けいたします。楽しみにされていた皆様におかれましては、誠に残念ですが、何卒ご理解・ご協力くださいますようお願い申し上げます。

花巻市社会福祉協議会矢沢支部

※ 今年度の矢沢地区文化祭は開催予定！ ※ 令和4年11月12日（土）、13日（日）

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、ここ2年間、矢沢地区文化祭は中止となっていました。現在、振興センター利用制限はレベル1の状況にあり、今年度は開催に向けて動き出したいと考えております。現段階において、未だ予断は許されない状況にはありますが、皆様には文化祭開催に向けて作品の制作、ステージ発表と準備を進められ、今まで以上のご支援・ご協力をお願い致します。

なお、新型コロナウイルスの感染状況等によっては、止む無き中止となることも考えられます。その際は改めてお知らせいたします。



第15回 夏の自然観察会

～ため池の生きものとふれあおう！～

夏の自然観察会は3年振りの復活で15回目となりました。今年も昨年生まれたゼニタナゴの稚魚を小さな池から大きな池へ引越します。

みなさんと一緒に水辺の生物観察をしながら捕まえた魚などをバケツで運びますので、ため池の生き物をじっくりと観察する絶好の機会となります。

ゼニタナゴやザリガニの他、どんな生きものが住んでいるのか、みなさんと一緒に観察しましょう。

日時：令和4年7月31日（日）小雨決行

午前10時00分～12時00分頃（9時30分集合）

集合場所：渡辺政夫さん宅の東屋（ため池周辺）（矢沢8-49-1）

服装・持ち物：野外で活動できる動きやすい服装（長袖）・
長靴・帽子・軍手

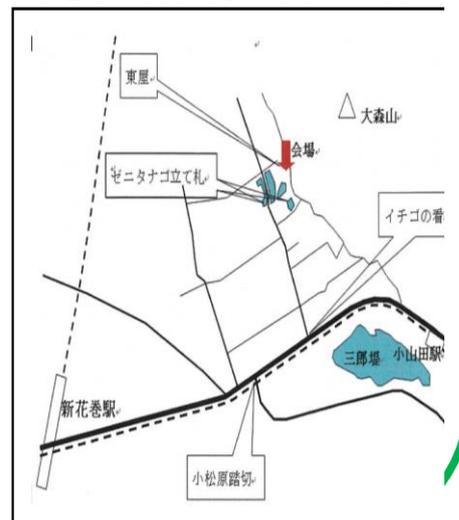
主催・問合せ先：矢沢地域の自然保護を考える会

事務局 渡辺政夫（☎23-3354・FAX 22-7278）

協力：花巻市、花巻保健福祉環境センター、矢沢地域振興会、矢沢自治会、
矢沢ため池水利維持管理組合、イーハトーブ矢沢農地・水・環境保全組織、
猿ヶ石北部土地改良区、アイシン東北（株）、リコーグループ、JA共済連岩手、岩手三菱自動車



子どもは展示物よりザリガニ釣り



● 矢沢地域振興会 第1回役員会 開催

令和4年度第1回矢沢地域振興会役員会は6月28日に開催。中島健次会長の挨拶、顧問の佐藤峰樹市議会議員の挨拶に続いて協議が行われました。

(1) 各行政区・団体等から要望のあった交付金事業の執行について、6月8日に実施した査定委員会の結果を経て56件の事業(見積総金額約855万円)の採択を承認(2) 矢沢地域振興会の事業を推進する特定事業部会員の選任(3) 7月24日に投開票される花巻市議会議員選挙において、矢沢地区から立候補される候補者2名の方の推薦を承認(4) 矢沢地域振興会の令和4年度の事業案について了承されました。



● 8月7日(日)朝6時~7時
矢沢地区一斉清掃です!

毎年恒例の矢沢地区公衆衛生組合協議会主催の矢沢地区一斉清掃を実施します。ご協力をお願いします。

注: 草刈り機使用による傷害事故は、傷害保険の対象外です。



◎ 矢沢地区ソフトボール大会の結果

花巻の最高気温が31.5℃を記録した炎天下の6月26日、矢沢地区のソフトボール大会で熱戦が繰り広げられました。

結果は次のとおりです。

- 1位 高木第二行政区
- 2位 東十二丁目行政区
- 3位 高松第二行政区
- 3位 高木第一行政区



【事務局員のつぶやき】(岩手県の気候変動、これまでの変化とこれからの変化は?)

文部科学省と気象庁がまとめた「日本の気候変動2020」に基づく地域の観測・予測情報リーフレットとして今年の2月に盛岡地方気象台と仙台管区気象台では、「岩手県の気候変動」を発表しました。地球温暖化の影響については、温暖化が進行すると、夏の猛暑や強い雨が更に激しくなり、暑さによる健康被害、大雨による土砂災害や水害、高温による農作物の被害などの影響があると考えられています。気候変動(地球温暖化)に対しては、緩和策(温室効果ガスの排出削減など)はもちろんのこと、被害の回避・軽減を図る適応策に取り組むことが重要とされています。

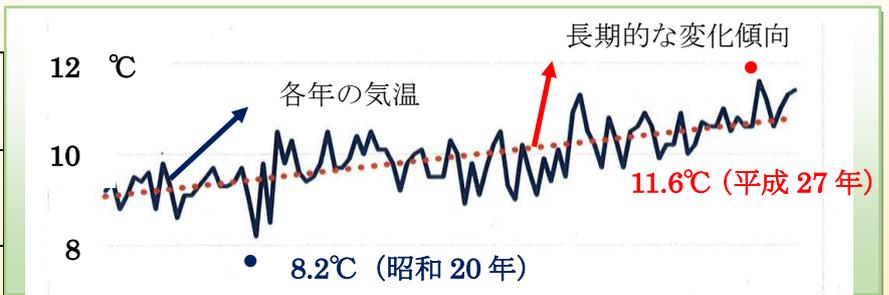
今号では岩手県の気候変動について、これまでの変化(観測事実)とこれからの変化(将来予測)について紹介します。

□ これまでの変化(観測事実)

● 気温の変化

年平均気温(盛岡)	約1.8℃上昇(100年あたり)
年平均気温(東北地方)	約1.3℃上昇(100年あたり)
年平均気温(全国)	約1.3℃上昇(100年あたり)

盛岡の年平均気温(℃)の経年変化



1924年~2020年までの約100年間、盛岡の年平均気温は最低が8.2℃、最高が11.6℃と、右肩上がりでトレンドは1.8(℃/100年)

● 雨の降り方の変化

バケツをひっくり返したような短時間強雨(1時間に30mm以上の雨)の回数は約30年間で1.9倍に増加しています。

● 海の変化 三陸沖の海面水温は、100年あたり約0.8℃の割合で上昇しています。

□ これからの変化(将来予測): 21世紀末の変化予測

【緩和策を取らなかった場合】 4℃上昇シナリオ

● 気温の変化

年平均気温(岩手県)	約4.6℃上昇
真夏日(岩手県)	約40日増加
熱帯夜(岩手県)	約24日増加

● 雨の降り方の変化

短時間強雨(東北)	約2.5倍に増加
降水日数(全国)	約8日減少

● 三陸沖の海面水温は約4.9℃上昇します。

【パリ協定の2℃目標が達成された場合】

2℃上昇シナリオ

● 気温の変化

年平均気温(岩手県)	約1.4℃上昇
真夏日(岩手県)	約9日増加
熱帯夜(岩手県)	約2日増加

● 雨の降り方の変化

・短時間強雨は約1.6倍に増加
・降水日数は有意無し

● 三陸沖の海面水温に有意な変化予測無し